

★☆☆ポイント☆☆★

◆◆◆特集◆◆◆

「人間重視の道路想像研究会」報告書について

(国土交通省 道路局 道路利用調整室)

国土交通省では、歩行者・自転車にとって使いやすい道路空間の充実、路面電車等の公共交通への道路空間の提供、沿道等と一体となったアメニティ性の高い公共空間としての道路機能の向上に資する制度のあり方について、有識者等からの意見を踏まえて検討を行うため、人間重視の道路創造研究会を設置しました。

今般、本研究会において報告書がとりまとめられましたので紹介します。

◆◆◆TOPICS◆◆◆

○道路整備事業に係る財政上の特別措置に関する法律等の一部を改正する法律について

(国土交通省 道路局 路政課)

平成21年4月22日、第171回通常国会において、道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律等の一部を改正する法律が可決・成立し、4月30日に公布・施行された。

今号では、道路特定財源制度の廃止を主な内容とする同法につき、改正の経緯・内容等を解説する。

○「道路ふれあい月間」における道路愛護団体等の国土交通大臣表彰について

(国土交通省 道路局 総務課)

国土交通省では「道路ふれあい月間」(8月1日～8月31日)に当たり、多年にわたり道路愛護思想の普及等に功績のあった民間の団体または個人に対して、感謝状を贈り表彰することとしています。

本稿では、平成21年度に表彰された72団体73件、個人16名16件について紹介します。

◆◇◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◇◆

○岡山国道事務所における高架下利用計画策定の試み

(中国地方整備局 岡山国道事務所 管理第一課)

一般国道2号岡山市内中心部における立体化事業により生まれた一連の「高架下空間」。  
今までどちらかといえばマイナスイメージで捉えられ、利用も「一律に抑制」されてきたこれらの「高架下の公共空間」を何とか有効利用できないものかとの思いから、PI方式を取り入れて実施した「高架下利用計画」策定の試みをご紹介します。

.....

○県民の生活と地域の活力を支えるために

～社会基盤メンテナンスエキスパート養成と中山道PR事業～

(岐阜県 県土整備部 道路維持課)

岐阜県では高齢化する社会基盤を適正に維持管理するための人材育成として、高度な技術力を有する総合技術者（社会基盤メンテナンスエキスパート）の養成を行っています。  
また、地域の活力を支える基盤整備の一環として江戸時代の五街道のひとつである中山道のPR事業を行っています。

.....

○岐阜市の道路管理 ～道路事故防止にむけて～

(岐阜市 基盤整備部 道路維持課)

岐阜市においては、道路事故を防止するため、主要な幹線道路についてアセットマネジメントを取り入れ、日常点検として市内を50地区に分け道路パトロールを行っております。  
また、年2回市道のローラー作戦を展開すると共に、自治会回覧を行い広く道路情報を得ています。

## 編集後記

乾燥した空気を好むため、秋冬に活動が活発になり流行するとされていたインフルエンザウイルスですが、湿度の高い夏でも感染者が増加しているようです。

メキシコでヒトへの「豚インフルエンザ」の感染が報告されたのが今年の 4 月。これが新型インフルエンザの流行の始まりだったかと記憶しています。

ヒトへの感染が確認された当初は、感染予防のためにマスクを着用する人が増え、薬店などでは品切れにまでなりました。また、海外への渡航を自粛するなどの注意喚起がされましたが、最近はどうでしょうか。街角や電車内でマスクを着用している人をあまり見かけなくなりました。これは、報道の回数も減少したことで注意をする人が少なくなってきたことや、湿度の高い夏場にインフルエンザに感染するはずがないという思い込みがあるように思います。

この間の自分の行動振り返ってみると、5 月に日本人初の感染者が確認されたときには、マスクを着用して通勤していましたが、夏のマスクは暑いというのもあり、最近では何の予防もしなくなっていました。予防というわけではないのですが、昔から目的地に着いたら手洗いとうがいをを行う習慣があるので、ここ最近インフルエンザどころかふつうの風邪もひいていませんが・・・。(別の理由かもしれませんが・・・)。

先日、新型インフルエンザに感染し、日本人初の死亡者が出たとの報道がありました。この方は、疾患をお持ちであったこともあり、重症化してしまったようですが、感染のきっかけは、誰かを介在した事には違いないと思います。このニュースを見て、自分だけが感染しなければいいというのではなく、周りの人のためにも、自分が感染しないように気をつけなければならないと思いました。

まもなく、新型インフルエンザウイルスが猛威を振るう季節を迎えます。ただマスクを着用し、うがい・手洗いを行うだけでは感染は予防できないといわれていますので、隙間のできないようきっちりマスクを着用し、しっかり手洗い(約 20 秒ゴシゴシする)・すっきりうがい(約 15 秒ガラガラする)を心がけ、感染しないよう努めたいと思います。(U)